

目標達成計画

事業所名 グループホーム菜の花 上野幌館

作成日：平成 29年 1月 17日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	2	町内会や幼稚園などとの日常的な交流のほか、事業所として地域の理解や協力の推進及び、人的交流の幅を広げる活動に取り組みたい。特に冬期間の人的交流やイベント参加が不足しがちである。	町内会や幼稚園などの固定された交流から、一つでも新しい交流先を見つけ、グループホームの理解や運営の協力を得る。 特に冬期間ボランティアを積極的に活用し単調になりがちな生活にメリハリをつける。	厚別区まちづくりセンターにどのような地域資源があり、入居者様のレベルに合った交流ができるか具体的に相談し活動に結び付ける。 冬期間は入居者様の生活活性化の為、地域の芸能ボランティアなどの活用を積極的に行い、年間行事以外で日常生活に変化をつける。	1年間
2	13	職員の異動や進路変更に伴い館及びユニットの職員構成に徐々に変化が見られる。職員の役割や能力などに応じて適材適所の配置や能力開発など、職員を育てる取り組みをさらに進めることが必要となってきた。	ユニットの中心となり意見や提案ができる、リーダー候補となる人材を作る。 一般職員はその役割において「報告・連絡・相談」が今以上に積極的にでき、職務意識を向上させることができる。	中心となる特定職員を選び、ケア方法や業務の改善など重要業務の意見を求め、考える意識のレベルアップと提案力を高め次のリーダーを養成する。 一般職員は会議等で決定したケアや業務の改善提案に基づき、結果の意見を求め、仕事の意識向上に結び付ける。	1年間
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。